

明法サイエンスGEニュース

明法中学・高等学校

2017年7月

速報

ディベート甲子園関東甲信越地区大会ベスト10に入りました。

7月16日（日）千葉大学で行われた全国ディベート教室連盟主催、ディベート甲子園関東甲信越地区大会にGEの中学3年生が参加しました。

GEの理念には「他者の評価により自らの立ち位置を知る」があり、普段の授業の実践の場として強豪校が集まるこの大会に挑戦します。

彼らは先輩（1期生）の様子からも、この大会のレベルの高さを知っていたため、やや控え目な「必ず1勝しよう」を合い言葉にいざ会場へ。

第1試合は対聖光学院。ジャッジ全員から票をいただいて3：0で勝利。第2試合の対浅野中学ではジャッジの票が割れて1：2で敗戦。この時点で終わりかと思いましたが、勝ち点とコミュニケーション点の合計が上位4校に入ったため次の試合へ。このあたりで生徒の試合に対するモチベーションが上がってきたのを感じました。

3回目の試合は対埼玉県立伊奈学園。相手は常連校らしくしっかり練られた戦法でしたが生徒たちは怯むことなく戦い、3：0で勝利。さて大変なことになりました。胸を借りるつもりで参加したはずが、あと1勝で何と全国大会です。

代表校決定戦の相手は品川区立日野学園中学校でした。結果は1：2の敗戦でしたが、白熱した素晴らしい試合で、結果は最後まで分かりませんでした。ジャッジの説明によると票が割れて最後まで勝敗が決まらなかったということでしたが、それを知りますます残念に思えました。しかし大きな舞台で思いきり自分たちの実力を発揮出来たこと、また他者から想像以上の評価をいただけたことは、今後の彼らの大きな励みと自信につながることでしょう。講師の西部先生、また遠方まで応援にお越しいただいて、生徒と喜びと感動を共にされた保護者の方々に心より感謝いたします。 「東京の西に明法あり」



西部先生より試合後の分析について



試合直前の緊張